

授業概要

分 野			学 科 目		1年前期		90分講義 15回 (試験を含む)
専門分野			基礎看護学方法論Ⅱ		30 時間	1 単位	
授業科目					講師		
共通基本技術、安全管理					認定看護師・専任教員(実務経験者)		
科 目 目 標	1.看護技術において人間の尊厳を大切にすることの意味を理解する。 2.看護における安全・安楽・自立の意義を理解し、基礎的技術を習得する。						
	回数		項目		内容		
科 目 内 容	1		看護技術を学ぶにあたって		1.技術とはなにか 2.看護技術の特徴 3.看護技術の範囲 4.看護技術の範囲 5.看護技術を適切に実践するための要素 6.看護技術の発展と修得のために		
			看護技術の根底をなすもの —適切な技術習得のために—		1.看護技術の基盤		
	2		感染防止の技術		1.感染防止の基礎知識		
	3				2.標準予防策(スタンダードプリコーション) 3.感染経路別予防策		
	4				4.感染性廃棄物の取り扱い		
	5				5.洗浄・消毒・滅菌		
	6				6.無菌操作		
	7				7.カテーテル関連血流感染対策 8.針刺し防止策		
	8		安全確保の技術		1.安全確保の基礎知識 2.チューブ類の予定外抜去防止 3.患者誤認防止 4.転倒・転落防止		
	9						
	10		学習支援		1.看護における学習支援とは 2.健康に生きることを支える学習支援 3.健康状態の変化に伴う学習支援 4.看護の中に含まれる学習支援 5.家族を対象とした学習支援 6.集団を対象とした学習支援		
	11		苦痛の緩和・安楽確保の技術		1.電法		
	12				1)援助の基礎知識 2)援助の実際		
	13		看護過程展開の技術		1.看護過程を展開する際に基盤となる考え方 1)クリティカルシンキング 2)リフレクション		
	14				2.看護記録 3.報告		
15		試験		試験およびまとめ			
【授業形態】 講義、演習							
【評価方法】 筆記試験、出席状況、課題							
【テキスト】 系統看護学講座 専門 基礎看護学技術Ⅰ 基礎看護学[2] 医学書院 系統看護学講座 専門 基礎看護学技術Ⅱ 基礎看護学[3] 医学書院 基礎・臨床看護技術 第3版 医学書院							